

田野支所管内より



みんなとじゃれ合いたいよ!

レインちゃん(6) 飼い主:平瀬 隆彦さん

梅雨の季節に平瀬家へやってきた、レインちゃん。広いお庭で3匹の猫と一緒に暮らしています。とても人懐っこくて、みんなといっばいじゃれ合いたい!6才になっても、まだまだ子犬みたいに甘えん坊です。撫でてあげると嬉しすぎて、ときどき“うれション”をしています~。

大好きなお菓子を持ってきてくれる親戚が来たら、車の音ですぐに反応。今日も来てくれないかな~♪

キュートな笑顔でハイチーズ!

(右) 宮崎 琴子ちゃん(10)
(左) 暁子ちゃん(4)

絵や漫画を描いたりお話を作ったりと、ものづくりが大好きな琴子ちゃんと、とってもお転婆な暁子ちゃん姉妹。お家が小学校の目の前なので、放課後はいつも校庭で元気に遊んでいます。

父・武士さんとおじいちゃんおばあちゃんは赤野でナスを栽培しているので、ナスのたたきやさみ揚げなど、食卓にはよくナス料理が並びます。

「自分の好きなことを見つけてほしい」と武士さん。将来の夢は、琴子ちゃんはもちろんアーティストやイラストレーター、暁子ちゃんはプリキュアだそう!2人の夢が叶いますように...☆

赤野出張所管内より



安芸
地区

から こんには 今月の〇〇 気になる人

あき東支所管内より



手作りのかかしでお出迎え

(上) 乾 繁美さん(69)
(下) 昌子さん(81)

伊尾木洞のシダ群落を通り抜けた先、岡集落の歩道にずらっと並ぶ約20体のかかし。ご近所の昌子さんと繁美さんが、伊尾木洞を訪れる観光客に楽しんでもらおうと、一体一体手作りしています。

制作は昨年7月から、北川村の「かかしの里」を作っている方へ習いに行きました。頭はさらしやストッキングに表情を描き、胴体は新聞紙を丸めてラップを巻き付けています。洋服や帽子はみんなの着なくなった物を使っています。

「かかしで集落人口を増やすの」とおちゃめな昌子さんに、「作るのも楽しいし、みんなの反応も楽しみ!」と繁美さん。夜中かかしに驚く人や、かかしと気づかず話しかける人もいそう。空席の椅子も並べているので、かかしと一緒に写真撮影も楽しんで。

息子たちに負けられない

安岡 一人さん(39)

北川村で母・数美さんとミョウガ30アールを栽培する一人さん。16年前に就農し、祖父の代から続くミョウガ栽培を守っています。

ミョウガは6日間周期で収穫し、他の日は整枝や消毒など、栽培管理に追われます。「鮮やかなピンク色が出るよう、日射量に気を配っている」と一人さん。綺麗なミョウガで食卓に華を添えたいと願います。

長男・泰良さんは、明德義塾中等高等学校で空手に励み、消防士になる夢を叶えました。ハウスの張り替えや高所作業などを手伝ってくれて、とても頼りになります。次男・煌くんも兄と同じ道に進みたいと空手を頑張っています。「息子たちも頑張っているから、僕も負けられない」と、息子たちの成長が栽培への原動力になっています。

北川支所管内より



できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



川谷部長と一緒に球根を植える児童

1 あき支所

児童とユリの球根植え付け 花を育てる喜びを伝える

花卉部安芸支部は5月9日、安芸市立井ノ口小学校の4年生12人のユリ球根の植え付けとヒマワリの種まきに協力しました。同支部は9年前から花育活動として、管内の児童に花を育てる喜びを伝えています。

児童は部員に教わりながら、学校近くの畑に「クープレット」など5品種2000球のユリの球根を植え付けました。児童は「ユリが大きくなるのを学校帰りに見たい」と成長を楽しみにしていました。

川谷始部長は「9年前、活動に参加した児童ももうすぐ大人になる。活動を通じて、一人でも未来の担い手が生まれてくれれば」と思いを込めました。

植え付けしたユリとヒマワリは部員が世話を続けます。6月に児童が草引き、7月に児童と部員と一緒に収穫して花束を作る予定です。

同支部では15人が約6.7ヘクタールでユリやトルコギキョウなどを栽培しています。



オクラ栽培について意見を交わす部員

2 奈半利支所

オクラ部会が現地講習会 視察重ねて収量増目指す

中芸野菜研究会オクラ部会は5月14日、安田町で現地講習会を開きました。生産者、営農指導員、安芸農業振興センター、肥料業者約20人が参加し、意見交換しました。

参加者は、西岡貞美さんのほ場で、樹の大きさや節ごとの間隔を観察。ハウス内での育苗や定植後の様子なども熱心に質問していました。参加者は「地区に育苗定植のほ場がないので、勉強になる」と話していました。

同講習会は、5月に4回開催。栢山雄一部会長は「例年以上に参加者が多く、意識が高いと感じる。多くのほ場を視察し、部会全体の収量増につなげたい」と期待を込めました。

同部会は110人が8.5ヘクタールでオクラを栽培しています。2019園芸年度は、135トンの出荷量を見込んでいます。

3 地区本部

第15期ちやぐりん塾スタート！



育苗センターで土供給装置を見学する児童

5月18日、「第15期ちやぐりん塾」農！いきいきちやぐりん塾」の開校式を行いました。今年管内8小学校から30人が参加し、みんなで楽しく食と農を学びます。

開校式の後は、育苗センターを見学し、お米の種が苗に育つまでを学びました。お米の種まきにも挑戦し、児童は「おもしろかった」と話していました。大きく育った苗は6月に田植えをする予定です。

他に、スイカやカボチャなどの苗植えもしました。

4 地区本部

JA高知県が目指すイメージを共有



「目指すJA運営と人づくり」と題して講演する武政盛博組合長

5月18日、田野町ふれあいセンターで事業推進大会を開き、役員と青壮年部、女性部など約250人が出席しました。窓口コンテストでは、あき東支所信用課・共済課、東川事業所、芸西給油所など上位事業所のほか、各事業の成績優秀者を表彰しました。

「目指すJA運営と人づくり」と題した武政盛博組合長の講演会では、JA高知県が目指すイメージや求められる職員像などを共有。総合機能として地域ナンバーワンを目指していきます。

5 あき支所

安芸市産の美味しい新茶味わって



来場客に新茶をPRする有澤さん

安芸市茶業振興会は5月8日、安芸駅で新茶まつりを開きました。生産者らが入れたての新茶を来場者に振る舞い、試飲販売を行いました。

今季は春先の寒さの影響で収穫時期が遅れましたが、例年通り上質な味に仕上がっています。

振興会メンバーの有澤均さんは、「年々、お茶の生産者数も減っている。安芸市のお茶を次の世代へ残すためにも、地域の人たちに美味しさを伝えたい」とPRに力を入れました。

6 あき支所

とさのさとで「土佐田舎寿司まつり」



田舎寿司を販売する女性部員

女性部安芸支部は4月28日、とさのさとで開かれた「土佐田舎寿司まつり」で手作りの田舎寿司を販売しました。

部員は、ミョウガやタケノコ、こんにゃくなど1パックに10種類の田舎寿司を詰めて、300パックを用意。同支部の田舎寿司はナスや入河内ダイコンが入っているのが特徴です。

来場客は「高知市内で、安芸の田舎寿司はめずらしい」「母が安芸市出身で、懐かしい味を食べさせたい」と嬉しそうに買い求めていました。

えいのう



定植に向けての管理

ナス



安芸農業経済センター
営農指導課 芸西ブロック
恒石 幸男

現在、令和2園芸年度の栽培管理（よみ）を作成しています。完成次第配布いたしますので、次作も、薬剤散布や管理作業に、また作業日誌として、ご利用いただけたらと思います。

害虫の圃場内への飛び込みを防止するために、防虫ネットの点検や隙間がないか確認しておきましょう。近年、抵抗性により難防除となっているハウモンコトウ対策としてフェロモン剤の利用も検討しましょう。

青枯病対策

青枯病の発生圃場では、土壌消毒や抵抗性台木への変更と併せて、微生物資材の植穴処理（エゴガードやネニール等）を行います。

青枯病の病原菌は、根の傷から進入するので、根を痛めないように注意するとともに、センチユウ対策も実施しておきましょう。

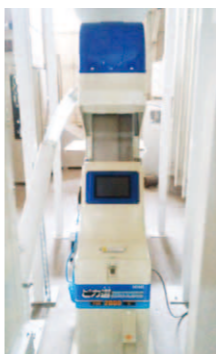
天敵の導入準備

タバコカスミカメの導入に向け温存ハウスの準備等を行っているところだと思えます。栽培よみを参考に、どの天敵を何時導入するかを決めて天敵影響日数を確認し薬剤の選択を行います。

近年、タバコカスミカメだけを導入する方が増えていますが、タバコカスミカメの投入量が少ない場合やチャノホコリダニ対策としてスワルスキーカブリダニの併用導入も検討しましょう。また、天敵導入前には、薬剤散布をしつかりと行いゼロ放飼（害虫がいない状態）を心がけましょう。

安芸ライスセンターよりお知らせ

早稲水稲のカメムシ対策の時期となりました。出穂10日前には周辺の除草を済ませ、出穂始期と穂揃期の2回は薬剤防除を実施しましょう。安芸ライスセンターでは昨年からの初摺り後の玄米を組合員の要望により色彩選別機へ通しています。使用料は、玄米一袋当たり400円となっていますので、詳しくは安芸ライスセンター（088713414712）までお問い合わせ下さい。また、JAへ出荷される方は、事前に生産履歴の提出をお願いします。



色彩選別機

摘果・病害虫防除

カンキツ



安芸農業経済センター
営農指導課 中芸ブロック
久保 巴哉

カンキツは隔年結果を起しやすい作物です。摘果を實施し、隔年結果の軽減や品質の向上などに取り組みましょう。

摘果

摘果の目的として、①花芽着生を安定させ隔年結果を防止②果実肥大の適正化・品質の向上③収穫や選果労力の節減④樹勢の回復や幼木の樹冠拡大などがあります。

摘果の時期は、果実の2次生理落果が終了する7月下旬～8月上旬頃に肥大促進のため荒摘果をして、8月下旬～9月下旬頃に品質向上のため仕上げ摘果をします。

病害虫防除

カンキツは梅雨時期に入り、本格的な黒点病の防除時期を迎えています。保菌した枯れ枝は、黒点病の伝染源となりますので、できるだけ除去し、園外へ持ち出すとともに薬剤防除による感染予防をしましょう。ミカンサビダニはこの時期が発生のピークです。特に、前年発

防除例

適用病害虫	農薬名	希釈倍率	収穫前日数	使用回数
ミカンハダニ ミカンサビダニ	ダニゲッターフロアブル	2000倍	前日まで	1回
アブラムシ類 ミカンハモグリガ (エカキムシ)	モスピラン顆粒水溶剤	4000倍	14日前まで	3回以内
	アドマイヤーフロアブル	4000倍	14日前まで	3回以内
	オリオン水和剤40	1000倍	14日前まで	3回以内

生が見られた場所は多発しやすいので梅雨明け後、ミカンハダニとの同時防除を行います。ハダニ類の防除薬剤は、同系統薬剤の連用を避けて、散布ムラがないように樹幹内部まで丁寧に散布しましょう。

準拠GAPの取り組み

(現・農業担い手育成センター) 森田 千尋

振興センターだより

安芸農業振興センター088713410138

GAPを取り巻く状況

近年、農業新聞等のメディアでGAPという言葉が耳にする機会が増えていきました。高知県立幡多農業高校の生徒が、JGAP認証を取得したユースを覚えている方も多いのではないのでしょうか。GAPとは、直訳すると「よりよい農業のやり方／練習」という意味で、持続可能な農業のために「食品安全」「環境保全」「労働安全」「人権保護」「農場経営管理」に取り組みたいこととするものです。

日本の人口が減少の一途をたどる中、政府は農産物の市場を海外へ広げようとしています。そこでGAP認証取得支援交付金の予算化や環境直接支払い交付金でのGAPの要件化などの施策を行い、GAP推進に力をいれています。今後はGAPが要件化された事業の増加や、GAP取り組み農場・産地の引き合いが強まること予想されます。

準拠GAPとは

高知県では、平成19年から基礎GAPに取り組みできました。この取り組み

み内容をさらに高いレベルに引き上げるため、県とJAは、国の策定したGAPガイドラインに準拠した高知県版のGAP(通称「準拠GAP」)を新たに作成しました。

この準拠GAPは既に県内各地の一部生産部会や、各集出荷場等で取り組まれています。

安芸管内でも、これまで取り組んできた基礎GAPから準拠GAPへのステップアップが着実に進んでいます。平成30園芸年度からはJA高知県安芸地区の全集出荷場(園芸8、ユズ2)で集出荷場の準拠GAPを開始しました。

また、生産者用の準拠GAPについても、実施部会は増加し、現在7つの部会で取り組まれています。

次園芸年度からはさらに多くの部会で準拠GAP取り組み開始が予定されています。

準拠GAPの具体

では準拠GAPに取り組み際は、具体的に何をすればいいのでしょうか。

準拠GAPでは専用の点検シートを用いて自分の農業を定期的にチェックすることで、改善点が見つかるようになっていきます。こうして発見した問題点を一つずつ改善する活動が準拠GAPに取り組むということになります。このシートによる点検は作付け前1回・作中毎月・作終了後1回というタイミングで行い、結果をJAへ提出します。

取り組みの例

今回は例として準拠GAPでチェックする項目の二つ「農薬の適正な保管」について取り上げます。

ラベルに「医薬用外毒物」や「医薬用外劇物」と書かれた農薬は毒物及び劇物取締法に基づき、鍵のかかる保管

庫で保管することが義務づけられています。万一紛失した場合には警察署への届け出が必要です。みなさんの農薬の管理に問題はないでしょうか。また、法律では定められていませんが、農薬が漏れ出る危険を考慮して粉剤は上段、液剤はトレーに入れて下段に置くのが良いとされています。みなさんも是非、農薬等資材管理の見直しをしてみてください。



整理された農薬保管庫

食品汚染や環境破壊、農作業事故等の無い「持続可能な農業」を営むために、積極的にGAPに取り組み、出来ることから一つ一つ改善していきましょう。

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

以前、色々な野菜を作って、キラメッセ室戸楽市へ出荷していました。多くの方に買ってもらったのが、うれしくて楽しくて本当に良かったと思っています。

(室戸支所・73歳)

▼私は直販所巡りが好きで、出掛けると必ず寄っています。見るだけでも楽しくて、生産者さんたちのワクワクが伝わってくるようです。

道の駅キラメッセ室戸楽市は新鮮な野菜や果物、魚が並び、ついついサイフの紐が緩みます。「キラ坊すいか」ぜひ食べてみたいです。

(室戸支所・70歳)

▼楽市は珍しい野菜や果物も多くて、私も買すぎてしまいます。昨年は楽市でパッションフルーツを初めて買い、ハマっちゃいました！

うわさの「とさのさと」へ友人と足を運んできました。店内の広さに驚き、椅子も設置され、新鮮な品々を購入させていただきました。

(奈半利支所・59歳)

▼ご来店ありがとうございます。季節ごとの旬々に出合えるので、また覗いてみてくださいね！

パズル当選者名を書いてほしいです。期待度が違ってきます。

(あき北支所・84歳)

▼いつも、お便り本当にありがとうございます。広報誌が「こうぐり」に変わり、パズルページが全地区共通になったので記載方法が変更になりました。ご期待に添えず、ごめんなさい。

「なすのたたき」作ったことがなかったのに、こうぐり5月号を見て作ってみました。

(あき東支所・83歳)

▼ナスが簡単に美味しく食べられるメニューです。夏にぴったりなので、ぜひ作ってくださいね。

おたよりイラストコーナー



蛭子史子さん（東洋支所）

ほっこりとする素敵な絵ですね。幸せの種、わたしにも飛んできますように…!

広報のつぶやき

5月にお休みをもらい、はるばる長野県まで行ってきました！目的は松本市で開かれる「クラフトフェアまつもと」。毎年、全国から約300組のクラフト作家が集まり、陶器やガラス、アクセサリーなどの販売をします。大きな公園に迷路のように店舗が並び、おいしいフードも充実。クラフト好きな私は、お気に入りの作家さんを見つけて、花瓶やお皿、風鈴などを購入しました！

杉の木の匂い呑みを磨いて仕上げたワイクショップにも参加。塗装などで仕上げているので、お酒を飲むと杉の香りがふわあつと広がります。お皿やぐい呑みに合わせて、旬の野菜で料理を考えるのが、今の楽しみです！

(竹村)

青色申告してみませんか？

青色申告のメリット①

必要経費以外に**最高65万円**の控除を受けることができます。

青色申告のメリット②

『青色事業専従者給与に関する届出書』を提出すれば『**専従者給与**』として、家族の給料を経費にすることができます。

青色申告のメリット③

赤字が出た場合、損失分を**3年間に渡って繰り越し**できます。新規就農者の方は開業と同時に青色申告の申請が可能ですので、税務署への書類提出を忘れないようにしてください。

青色申告決算書の活用

青色申告は節税効果だけが重要視されがちですが、帳簿をつけることによって、経営状況を把握することが大きなメリットです。農業で儲けたお金より、生活費が上まわるようであれば、経営は悪化する一方です。いま一度、経営を見つめ直しましょう。

青色申告の記帳から農業経営を分析し、今後の栽培にいかしましょう!!

青色申告記帳代行システムをご利用の皆さまへ

本年度はWebソリマチ簿記の導入をすることになりました。Webソリマチ簿記の導入にともない『基本データ』を入れ替えることが必要です。

大変ご迷惑をお掛けしますが、「記帳代行(一部)」されている方は、最初のデータ受入れ作業を行うまで「現金取引」の入力はお控えくださいますよう、重ねてお願い申し上げます。

税務相談日 7月17日(水)・8月21日(水)

会場 あき支所3階 **時間** 10:00～16:00

問い合わせ 安芸地区本部
企画組合員課 0887-34-1515